

## △ストミンA配合錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】ニコチン酸アミド+パパペリン塩酸塩 nicotinamide, papaverine hydrochloride 【分類】耳鳴緩和剤

【単位】△錠

【常用量】1回2錠, 1日3回

【用法】食後

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【特徴】内耳及び中枢障害による耳鳴りに適用。耳鳴りに効果があるニコチン酸アミドに、内耳血管壁の平滑筋に直接作用してその緊張を緩和させるパパペリン塩酸塩を配合した製剤。内耳血行の改善及び内耳血管条カリウムの騒音刺激による変動予防効果により耳鳴りに効果を示す。1錠中ニコチン酸アミド30mg, パパペリン塩酸塩6mg含有。

【主な副作用・毒性】肝障害, 抗コリン性症状, 眠気, めまい, 消化器症状など

【吸収】速やかに吸収される (1)

【F】パパペリン 30% (1)

【tmax】ニコチン酸アミド: 15~20min, パパペリン: 30min~2hr (1)

【代謝】ニコチン酸アミドは脱アミノ化されNADに至る経路で代謝。またNADPとなり利用される (1) パパペリンの主代謝物は4'-水酸化体 (1)

【排泄】パパペリンとしては尿中に排泄されず、大部分がフェノール性化合物のグルクロン酸抱合体として尿中に65%回収 (1) (1) ニコチン酸アミドの尿中回収率50~72% (1) 【CL】パパペリン: 836mL/min (1)

【t1/2】

【蛋白結合率】パパペリン 90% (1)

【Vd】パパペリン: 3.1L/kg (1) ニコチン酸アミドは体内に広く分布 (1)

【MW】ニコチン酸アミド: パパペリン塩酸塩

【透析性】パパペリンは除去される (1)

【O/W 係数】資料なし (1)

【更新日】20231213

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。